

3 議事

(1) 笠間市子ども・子育て支援事業計画について

意見等	事務局等
<p>【計画全体について】</p> <p>○計画の量の見込みと実際の数値に大きな乖離があるものがあるが、今後見直しを行うのか。</p> <p>○計画策定時から利用定員等の変更もあったので、次回実績を報告して欲しい。</p> <p>【子育て短期支援事業】</p> <p>○事業開始の準備は進んでいるか。</p> <p>【地域子育て支援拠点事業】</p> <p>○未就学児専用のため、小学生以上の兄弟がいると利用しにくい。</p> <p>○午後は大きな子（幼稚園児）の利用が多いため、赤ちゃん連れの保護者は遠慮してしまう。時間を決めて小学生も可としてはどうか。</p> <p>【一時預かり事業】</p> <p>○（在園児外で）利用したい時、行事があるという理由で断られた。また、利用するには2、3回の「ならし保育」が必要とのことだが、なかなか利用するのが難しい。</p> <p>○各所で子どもの情報を共有していれば、突然でも受入可能なのではないか。</p> <p>○各所に情報があっても、子どもにとってはいきなり知らない場所に預けられるわけで、子どもの負担は大きいのでは。</p> <p>【子育て援助活動支援事業】</p> <p>○ファミリーサポートセンター事業の利用者が減少した理由はどのようなものが考えられるのか。</p>	<p>○必要に応じて見直しを行うことを検討している。</p> <p>○夜間受入可能等の施設が少なく、難航しているが、検討は進めている。</p> <p>○現場スタッフの意見も聴取し、検討する。</p> <p>○（公立では）一時保育専任の保育士が1名ずつしかおらず、1人で見られる人数には限度がある。余裕があればクラス担任に頼むこともあるが、行事などで手が足りない場合はお断りする場合がある。また、子どもへの負担を考えて、「ならし」が必要としている。（公立保育所長）</p> <p>○提供会員として登録している方でも、1時間700円でリスクを背負って預かるという方は実際には少なく、一度預っても次は辞退する方もおり、マッチングがうまくいかないことが要因の一つとして考えられる。（ファミリーサポートセンター代表）</p>

(2) 小規模保育事業等の実施について

意見等	事務局等
<p>○定員変更について協議はしないのか。</p>	<p>○当会議の中で定員についても言及しており、改めて協議する必要はないと考えている。</p>

(3) 赤ちゃん・ほっと！ルーム事業について

意見等	事務局等
<p>○1歳を過ぎると立ったままオムツ替えをするので「すのこ」があると良い。</p> <p>○外から見えないように、テントに工夫して欲しい。</p> <p>○テント設置場所として、どのような所を検討しているのか。</p>	<p>○いただいた意見を参考に準備を進めていく。</p> <p>○陶炎祭等のイベント会場に貸出を行う予定である。</p>

(4) 笠間市立保育所・認定こども園の民営化方針（案）について

意見等	事務局等
<p>○各園で説明会を実施した際、参加率はどの程度だったのか。</p> <p>○障害児の受入のことを考えると、1カ所でも公立を残した方がよいのでは。</p> <p>○今後、参入する側（民間施設等）にも色々な情報を提供していただきたい。 また、地域の方々への説明会は実施する予定はあるのか。</p> <p>○民と官の違いはやってみないと分からないと思うので、やってみて、不具合をフィードバックするとよいのでは。</p> <p>○一番大切なのは、子どもが安定して通えること。 子どもが満足していれば、親たちも安心して預けられる。</p> <p>○この会議でも何度も協議し、今できることはやっているとされるので、ここで前に進んでみてはどうか。</p>	<p>○家庭教育学級や新入園児説明会の際に行ったので、多くの保護者が参加している。参加できなかった方は園から渡してもらうようにした。</p> <p>○今後も丁寧に、広く広報し、周知を図っていく。</p> <p>○今後、具体化した時点で改めて保護者との意見交換を行っていく。また、新入園児の保護者に対しては、毎年説明会を行っていく。</p>

◆方針（案）に対する子ども・子育て会議の意見聴取は今回をもって終了とすることについて、参加委員16名全員の挙手により同意を得、（案）を取り、方針として決定した。

(5) その他

意見等	事務局等
(意見なし)	

次回会議日程

平成29年5月以降。